

Prochainement

Fondation Maison franco-japonaise ● 公益財団法人 日仏会館 | イベント案内 プロシエヌマン

4.5.6 | avril/mai/juin
2025

ピクトグラム Pictogrammes



逐次通訳付き
Avec traduction consécutive



同時通訳付き
Avec traduction simultanée



日本語
En japonais



フランス語
En français



英語
In English

4.25 [金] 18:00 -
vendredi 20:00



日仏文化講演シリーズ第391回 ホール
Conf. sur la culture franco-japonaise Auditorium

アルジェリア人アウグスティヌスの蹉跌と成功

講師：豊田浩志 (上智大学名誉教授)
司会：平野千果子 (武蔵大学)

西欧思想界に多大な影響を与えたアウグスティヌスは、もとも北アフリカ出身のマニ教徒でした。その彼が成功した秘密は何だったのでしょうか。彼は苦学してラテン語の才を発揮し、30歳で西ローマ帝国首都のミラノ宮廷付ラテン語修辞学者に大抜擢されます。しかし何に挫折したのか、2、3年後にはすべてを放擲して帰郷し、キリスト教徒に転生した後半生の約40年を、終生イタリアに戻ることなく、港町ヒッポ (現アルジェリアのアンナバ) の司教として活動します。その彼がなぜ西欧で後世高く評価されるに至ったのか、そこで彼の蔵書が果たした意外な可能性を指摘します。

主催 / (公財) 日仏会館
定員 / 130名
参加費 / 一般1,000円、日仏会館会員・学生 無料



お申込み / 左記2次元コード、
もしくは下記URLまで
<https://fmfj-20250425.peatix.com/>



最古のアウグスティヌス肖像 (6世紀頃、ラテラノ宮殿内スカラ・サンタ)

Augustin l'Algérien
Parcours d'échecs et de réussites

Conférencier : Koji TOYOTA (professeur émérite de l'univ. Sophia)
Modératrice : Chikako HIRANO (univ. Musashi)

5.17 [土] / 18 [日] 1日目 13:00 - 18:50
samedi / dimanche 2日目 13:00 - 19:00
(ミニコンサートを含む)

日仏シンポジウム ホール ●●●●
Colloque franco-japonais Auditorium

芸術照応の魅惑VI 文学と芸術における晩年スタイル

講師：アントワヌ・コンパニオン (アカデミー・フランセーズ)、パトリック・ドゥヴォス (東京大学名誉教授)、トマ・ガルサン (パリシテ大学、日仏会館・フランス国立日本研究所所長)、アンドレ・ギュイヨー (ソルボンヌ大学名誉教授)、河本真理 (日本女子大学)、工藤庸子 (東京大学名誉教授)、宮澤淳一 (青山学院大学)、中地義和 (東京大学名誉教授、(公財)日仏会館副理事長)、野平一郎 (東京音楽大学学長)、澤田直 (立教大学)、アンリ・セツピ (ソルボンヌ・ヌーヴェル大学)、塚本昌則 (東京大学)
演奏：クアルテット・アルモニコ

ル」と身体的な老いとが相関性をもつのは明らかですが、老いばだれしもそれを獲得するわけではありません。また、それは高齢の芸術家の専有物でもありません。「晩年スタイル」は、一般に、それ以前の作風との断絶として捉えられますが、本シンポジウムでは、持続的変化の事例も排除せず、芸術の諸ジャンルを横断しながら晩年の創造性について考えます。

主催 / (公財) 日仏会館 協力 / 日仏会館・フランス国立日本研究所 助成 / (公財) 石橋財団
定員 / 各日100名 参加費 / 無料



お申込み / 左記2次元コード、
もしくは下記URLまで
<https://linktr.ee/fmfj>

古来、人は歳をとると創作力が衰えて寡作になり、やがて創作の場から身を引くものだ、という考え方が支配的でした。反面、老いによる身体的衰えと引き換えに、かつてない精妙な境地に到達する芸術家の存在も注目されました。「晩年スタイル



Colloque franco-japonais Correspondance des arts VI
LES STYLES TARDIFS DANS
LA LITTÉRATURE ET LES ARTS

日仏シンポジウム 芸術照応の魅惑VI
文学と芸術における晩年スタイル
2025.5.17 [土] 18 [日] 日仏会館ホール

Correspondance des arts VI
Les styles tardifs dans la littérature et les arts

5.21 [水] 18:00 -
mercredi 20:00



憲法講演会

女性の権利の現在地—女性差別撤廃委員会から日本への問いかけ

日仏文化講演シリーズ第392回 ホール
Conf. sur la culture franco-japonaise Auditorium

講師：林陽子(弁護士)
司会：山元一((公財)日仏会館、慶應義塾大学)

日本では、女性の政治的・経済的・社会的地位の向上は大きな問題であり続けており、外圧による改革に期待をかける必要はない状況にあります。国連・女性差別撤廃委員会は、たびたび日本の女性の地位向上のための勧告を行ってきました。夫婦別姓問題の他、最近では、皇室典範における女性天皇の排除なども指摘されています。フランス等欧米との比較のなかで、日本社会における女性の地位について考え、女性差別撤廃条約の意義・仕組み・活動をご紹介頂き、女性差別撤廃委員会の勧告の意義を検討する機会とします。

主催／(公財)日仏会館
定員／130名
参加費／一般1,000円、日仏会館会員・学生 無料



お申込み／左記2次元コード、
もしくは下記URLまで
<https://fmfj-20250521.peatix.com/>



Conférence sur la Constitution
Où en sont les droits des femmes au Japon ?
À partir de la Convention sur l'élimination de toutes les formes de discrimination à l'égard des femmes
Conférencière : Yoko HAYASHI (avocate) Modérateur : Hajime YAMAMOTO (FMFJ, univ. Keio)

6.10 [火] 18:00 -
mardi 20:00



ライシテから読むフランス近代美術史

日仏文化講演シリーズ第393回 ホール
Conf. sur la culture franco-japonaise Auditorium

講師：藤原啓(宇都宮美術館)、鈴木麻里子(三重県立美術館)、
伊達聖伸(東京大学)
司会：伊達聖伸

ライシテは現代フランス社会を映し出す鏡であり、学際的アプローチを必要とする研究対象であると同時に、歴史的経緯を押さえてその内容を広く一般に知ってもらう意義のある事象です。芸術は歴史的に聖俗両方の権力とも結びついてきたもので、現代フランスの美術をめぐる諸制度もライシテの考え方と関係があります。本講演会では、フランス革命以後の美術作品やカリカチュアを通して、フランスにおけるライシテの展開をたどり、新たな視点からフランス近代美術史にもうひとつの光を当てることを試みます。

主催／(公財)日仏会館
協力／宇都宮美術館、三重県立美術館、
(公財)ポーラ美術振興財団研究助成
定員／130名
参加費／一般1,000円、日仏会館会員・学生 無料



お申込み／左記2次元コード、
もしくは下記URLまで
<https://fmfj-20250610.peatix.com/>



アンリ・ギュスターヴ・ジョソ『頭の固い奴らを倒せ!』1903年
Gustave-Henri Jossot, Public domain, via Wikimedia Commons

L'histoire de l'art moderne français au prisme de la laïcité
Conférenciers : Kei FUJIWARA (Musée d'art d'Utsunomiya), Mariko SUZUMURA (Musée départemental d'art de Mie),
Kiyonobu DATE (univ. de Tokyo)
Modérateur : Kiyonobu DATE

6.20 [金] 18:30 -
vendredi 21:00



ここだけのフランス映画 XII

ジャン＝リュック・ゴダール『映画史特別編 選ばれた瞬間』

映像と講演 ホール
Conférence et image Auditorium

講師：杉原賢彦(目白大学)
司会：渡辺真美((公財)日仏会館副理事長)

ジャン＝リュック・ゴダール監督による『映画史』(1988-98)は、20世紀における「映画」と「歴史」をめぐる最大の問題作と言っても過言ではありませんでした。全8章、4時間半の断片によって構成された壮大な映画＝歴史を83分に凝縮した本作は、2005年のカンヌ映画祭で特別上映され、ふたたび驚きをもたらしました。『映画史』のエッセンスであると同時に、新たな「映画史」を立ち上げるきっかけとなる作品として、今回は、この『映画史特別編』から、いま、なにを汲み取ることができるのか見てゆきます。

主催／(公財)日仏会館、TMF日仏メディア交流協会
協力／IVC
定員／100名
参加費／一般1,000円、日仏会館会員・学生 無料



お申込み／左記2次元コード、
もしくは下記URLまで
<https://fmfj-20250620.peatix.com/>



©2000 Gaumont 提供:アイ・ワイ・シー

Le cinéma français méconnu XII :
« Histoire(s) du cinéma - Moments choisis » de Jean-Luc Godard
Conférencier : Katsuhiko SUGIHARA (univ. Mejiro)
Modératrice : Mami WATANABE (vice-présidente de la FMFJ)

6.28 [土] 13:00 -
samedi 17:00



〈戦争の時代〉に平和主義について考える

日仏文化講座 ホール
Colloque culturel Auditorium

講師：青井未帆(学習院大学)、遠藤乾(東京大学)、
苅部直(東京大学)、根岸陽太(西南学院大学)
司会：山元一((公財)日仏会館、慶應義塾大学)

フランスにおける最初の成文憲法である1791年憲法第6篇は「フランス国民は征服を行なうことを目的とするいかなる戦争を企てることを放棄し、かついかなる人民の自由に対してもその武力を決して行使しない」と規定しています。この条文をきっかけとして、世界では平和主義を憲法で規定するようになりました。現在の世界では、ロシアによるウクライナ侵略、イスラエルのガザ侵攻の勃発により、私たちは、〈戦争の時代〉を生きていることを実感します。このような時代に、各国の憲法で規定されている平和主義という法理念・政治

理念は、いかなる役割を果たすことができるのでしょうか。

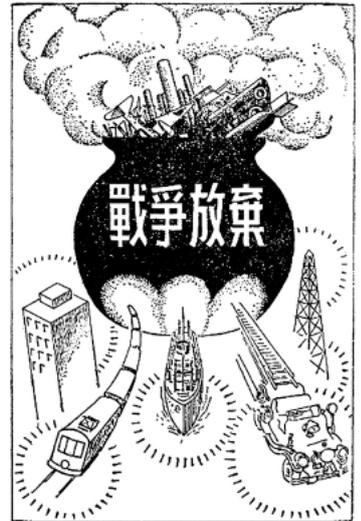
主催／(公財)日仏会館

定員／130名

参加費／一般1,000円、日仏会館会員・学生 無料



お申込み／左記2次元コード、
もしくは下記URLまで
<https://fmfj-20250628.peatix.com/>



Réfléchir au pacifisme dans l'actuelle « ère de guerres »

Conférenciers : Miho AOI (univ. Gakushuin), Ken ENDO (univ. de Tokyo), Tadashi KARUBE (univ. de Tokyo),

Yota NEGISHI (univ. Seinan gakuin)

Modérateur : Hajime YAMAMOTO (FMFJ, univ. Keio)

日仏会館が共催・協力・助成するイベント

*詳細については(公財)日仏会館ウェブサイトをご覧ください

4.2 [水] 10:00 -
mercredi 12:00



共催講演会 ホール
Conférence Auditorium

愛と幻滅—パリの日本人にとってのフランス1880~1920

Amours et désamours, les Japonais et la France entre 1880 et 1920

講師：鹿島茂(フランス文学者)

司会：マリオン・ブレ(フランス語婦人会)

主催／フランス語婦人会

共催／(公財)日仏会館

協力／ルネサンス・フランセーズ日本代表部

定員／60名 参加費／日仏会館会員無料、主催団体会員1,000円、一般および

協力団体会員1,500円

お申込み・お問い合わせ／フランス語婦人会

メール：alf.infos@gmail.com

5.14 [水] 18:00 -
mercredi 19:30



共催講演会 ホール
Conférence Auditorium

赤い翼プロジェクト

—パリ・東京100時間飛行への挑戦と航空のさらなる挑戦

Le « Projet Ailes Rouges » :

le défi du raid Paris-Tokyo en moins de 100 heures et les enjeux de l'aviation

講師：鈴木真二(東京大学名誉教授) 司会：伊藤朋子(パリクラブ)

主催／日仏経済交流会(パリクラブ) 共催／(公財)日仏会館 協力／「赤い翼：

パリー東京」実行委員会 後援／在日フランス商工会議所、日仏工業技術会、

ルネサンス・フランセーズ日本代表部

定員／130名 参加費／無料(終了後の懇親会費1,000円)

お申込み／右記2次元コード、もしくは下記URLより

<https://forms.gle/LBt1JzZiBUoeDsFr6>

お問合せ／パリクラブ事務局(担当:伊藤朋子)

メール：bon-jour@parisclub.gr.jp



5.26 [月] 18:00 -
lundi 20:00



助成講演会 ホール
Conférence Auditorium

1960年代フランスの貧困家庭に 非フランス語話者・文盲の両親のもとに生まれ、作家になること

奇跡か、あるいはフランスのモデルケースか？

Être né pauvre dans les années 60 en France,
de parents analphabètes et non francophones... et devenir écrivain
Miracle ou modèle français ?

講師：アズーズ・ベガーク(フランス国立科学研究センター、作家)

報告者：下境真由美(オルレアン大学) 司会：マルコ・ソッティエーレ(慶應義塾大学)

主催／グループ「フランスに於けるマグレブ系「移民」と文学」

共催／日仏会館・フランス国立日本研究所 助成／(公財)日仏会館、(公財)森村豊明会

定員／130名 参加費／無料

お申込み／右記2次元コード、もしくは下記URLより

https://www.mfj.gr.jp/agenda/index_ja.php

お問合せ／下境真由美

メール：mayumi.shimosakai@univ-orleans.fr



6.5 [木] 10:00 -
jeudi 18:00



共催セミナー ホール
Séminaire Auditorium

WOMEN IN SCIENCE

公平な科学—研究とイノベーションにおいて女性が担う役割

FEMMES EN SCIENCE

Vers une science équitable : le rôle clé des femmes dans la recherche et l'innovation

講師：伊藤薫(理化学研究所)、オード・ベルンハイム(仏国立衛生医学研究所)

主催／在日フランス大使館、理化学研究所、バストゥール研究所

共催／(公財)日仏会館

定員／130名

参加費／無料

お申込み／必要。件名を「Women in Science」として、

下記にお問い合わせください。

お問合せ／在日フランス大使館科学技術部

メール：ayako.saito@diplomatie.gouv.fr

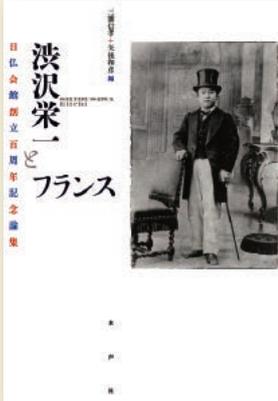
関連図書のご案内 日仏会館で開催されたシンポジウムを元にして作られた書籍をご紹介します。

『渋沢栄一とフランス——日仏会館創立百周年記念論集』

三浦信孝+矢後和彦編、水声社、3月下旬刊行予定

『女性・戦争・植民地 1919-1939——両大戦間期フランスの表象』

澤田直+野崎欽編、水声社、3月下旬刊行予定



「日本資本主義の父」の遺産を繙く

資本主義を移植し、近代日本の制度設計者として莫大な功績を残した実業家・渋沢栄一。日仏経済交流の一断面から、「日本資本主義の父」の軌跡をダイナミックに描き出す。経済史・宗教・倫理・社会思想・外交など、さまざまな面から渋沢の複雑な相貌にアプローチする初の試み。



フランス激動期の文化動態

二つの世界大戦にはさまれ、前衛芸術が花開く一方、植民地問題が前景化する光と陰の時代。女性や黒人は諸芸術のなかでいかなる創造をおこない、どのようなイメージのもとに捉えられたのか。11名の論者によって、歴史の大きな問いがここに拓かれる。

賛助会員

- ABC文化系フランス政府給費留学生の会
株式会社朝日新聞社
株式会社アトックス
一般社団法人アートパワーズジャパン
中央大学図書館情報資料課
クラブ・ブロスベール・モンタニエ日本支部
大日本印刷株式会社
トレカミジャポン株式会社
株式会社アントラクト
フランス語婦人会
公益財団法人フランス語教育振興協会
株式会社フランス図書
株式会社アジテレビジョン
ギャガ株式会社
株式会社ギャルリーためなぐ
グローブシップ株式会社
アッシュウセ経営大学院
エルメス ジャパン株式会社
稲畑産業株式会社
伊藤忠商事株式会社
科学部門フランス政府給費留学生の会
鹿島建設株式会社
株式会社隈研吾建築都市設計事務所
キッコーマン株式会社

- 公益財団法人清春白禪美術館
株式会社コーセー
公益財団法人小西国際交流財団
極東鋼弦コンクリート振興株式会社
ルイ・ヴィトン ジャパン株式会社
株式会社エム・シー・エル
明治記念館
三菱マテリアル株式会社
三菱商事株式会社
株式会社三菱UFJ銀行
三井物産株式会社
株式会社三井住友銀行
有限会社森英恵事務所
日仏経済交流会
TMF 日仏メディア交流協会
日本フランス語フランス文学会
日本印刷株式会社
株式会社日本経済新聞社
日本ロレアル株式会社
野村ホールディングス株式会社
桜美林大学
ルネサンス・フランスーズ日本代表部
株式会社サカタのタネ
サッポロホールディングス株式会社

- 笹川日仏財団
セイコーグループ株式会社
西南学院大学
公益財団法人渋沢栄一記念財団
株式会社資生堂
株式会社サイマル・インターナショナル
スターツファシリティサービス株式会社
タイムズ24株式会社
株式会社高島屋
立山酒造株式会社
帝京大学メディアライブラリーセンター
TMI 総合法律事務所
株式会社東急文化村
トヨタ自動車株式会社
豊田通商株式会社
株式会社読売新聞東京本社
一般社団法人在日フランス商工会議所

(ABC順2025年3月1日現在)

日仏会館会員募集

公益財団法人日仏会館では、日仏会館の活動を支援してくださる会員を年間を通じて募集しています。詳細は右記2次元コード、もしくは下記URLよりご覧ください。

https://www.fmj.or.jp/membre.html



朝日新聞

entracte

in 鹿島 KAJIMA CORPORATION

kikkoman

KOSÉ

FKK

NIKKEI

時代とハートを動かす SEIKO

SHISEIDO

STARIS スターツファシリティサービス株式会社

読売新聞



公益財団法人 日仏会館 Fondation Maison franco-japonaise

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-9-25
JR恵比寿駅徒歩10分(ガーデンプレイス方面)
Tel. 03-5424-1141
Fax. 03-5424-1200
3-9-25 Ebisu, Shibuya-ku, Tokyo 150-0013
10 mn à pied de la station JR Ebisu (direction Yebisu Garden Place)



要参加申し込み

Peatix (https://fmj.peatix.com) から
*共催イベントは各主催宛にお申込み下さい。



https://www.fmj.or.jp/
お問い合わせはお問い合わせフォームよりお願いいたします。